

いつでもお部屋をさわやかに

## お家にもちがちなイヤなニオイを防ぐ!

他所の家を訪ねたときに独特のニオイを感じることはありませんか?それは、毎日の生活習慣によって発生する生活臭が原因です。「家のニオイ」は、自分ではなかなか気がつくことはできません。放っておくと、家全体にニオイが染み付いてしまうだけでなく、洋服などにもニオイが移り、周りに不快感を与えてしまう場合も。今回は、気になる「家のニオイ」の対策を考えます。



### ● お部屋別ニオイ対策

気になるニオイを解消するためには、なんといっても原因となるニオイの元を取り除くこと。さらに、発生したニオイを染み付けないようにすることが重要です。

#### リビング



リビングは、さまざまなニオイが入り交じり、原因を特定するのが難しい場所。お部屋全体の空気を清浄に保つため、こまめな換気を心がけましょう。リビングはキッチンとつながっていることも多く、調理中のニオイが拡散することも。これらにおいては熱が加わると広がってしまうため、壁や床などの拭き掃除、布製品の洗濯などが必要です。

#### キッチン



雑菌が繁殖しやすい生ゴミは新聞紙などに包んで水気をよく切り、こまめに捨てるようにしましょう。乾かしたコーヒーかすや茶殻をゴミ袋やゴミ箱の中に入れておくことで消臭効果が。排水口には重層とクエン酸を振りかけて一晩置き、汚れを落とします。また、グリルの汚れがひどいときは、水を張り、使い終わったお茶の葉を入れておくことでニオイも軽減します。

#### トイレ



便座以外にも汚れが飛び散っているので、床や壁もクリーナーなどを使って隅々までキレイに。特にアンモニア臭は放っておくととれなくなるので、毎日拭き取ることが大切。芳香剤を使う場合もしっかり掃除をしてから。

#### 玄関



お客さんがいちばん初めにニオイを感じるのが玄関。汗を吸った靴は菌が繁殖しやすいので、履いたあとは陰干ししてから下駄箱へ入れるようにしましょう。履いた靴に丸めた新聞紙を入れておくのもおすすめです。また、下駄箱は湿気がたまりカビも発生しやすいので、換気をしたり、除湿剤を入れておいたりするのが効果的。

#### 寝室



寝具についた皮脂が細菌によって分解され、寝室特有のこもったニオイが発生。布団などはできるだけ天日干しにし、寝具は除菌、殺菌効果のある洗剤で洗うようにしましょう。日中はできるだけ窓を開けて換気をしておきます。また、布団に汚れを持ち込まないよう、寝る前には入浴し、一日の体の汚れをきちんと落としておくことも大切です。

#### 押入 クローゼット



布団や衣類は詰め込みすぎず、頻りに空気を入れ替えをし、除湿剤などで湿気対策。押入には新聞紙を敷くのもおすすめです。衣類は汚れを落としてから収納するのが基本ですが、コートなど、一度着ただけでは洗わないものはハンガーに掛けて陰干しするか、一晩クローゼットの外に掛けて湿気を取り除いてからしまします。